

# 土・まち・みどり

通信第 31 号

2008. 5. 8

発行 土とみどりを守る会

連絡先 3718-8558 (柳島)

CONTENTS ◆10年を振り返って ◆10年の歩み ◆漫謡 なつかしのメロディー ◆活動報告 ◆会からのお知らせ

ささやかな苗の頒布会から始めて早や10年。今まで、困った時も挫けそうな時も皆様に支えられ励まされて進んできました。会員数は延べ200名を超え、大きく輪が広がりました。

ご協力にあつく御礼申し上げます。そしてこれからも変わらぬお力添えを。



## 新春のつどいレポート1

## 10年を振り返って

土とみどりを守る会は、奥沢を特長づける落ち着いた住環境と街並みは、皆で守り育てていかなければいけないという問題意識の高まりから、1998年に生まれました。「世田谷まちづくりファンド」に応募したところ助成金を得ることができ、さまざまな会の活動を通してご近所の交流の機会も増えましたので、マイナスの要素をプラスに転じることができたと言えます。

年4回開催しているさまざまな「つどい」は、地域の歴史や文化を紹介する定例イベントとして定着しましたが、その最初は建築予定の空き地をお借りして行った苗の頒布会でした。家で余った鉢植えや皆で育てた苗を持ち寄った手作りのイベントでしたが、一昨年から地主さんのご協力で「ミニ園遊会」として復活しました。会の掲示板を設置し、街角を彩るシンボルフラワーとしてチェリーセージを選定し、皆で育てた苗を数多く配布してきました。2000年からは会員の募集と年4回のニューズレターの発行を始めましたが、こういった会の活動は多くのスタッフの皆様のご尽力によるものです。

2002年度に「大ケヤキのある散歩道」が世田谷区の地域風景資産として選定されたことがきっかけとなり行政との連携も始まりました。2003年度には奥沢2丁目にお住まいの82名の方々の署名捺印をいただき、「奥沢・土とみどりのまちづくり宣言」が

世田谷区で初めての「かわい宣言」として登録されました。同時に土とみどりを守る会は「風景づくり活動団体」として区に登録されました。2005年度には世田谷区地域コミュニティ活性化支援事業の助成を受けて「奥沢グリーンマップ」を完成させ、マップづくりをとおした小学校との連携も始まりました。2007年度には「奥沢海軍村ゆかりの風景」が奥沢でふたつめの地域風景資産として選ばれました。

こういった土とみどりを守る会の一連の活動により、無味乾燥になりがちな都会を、ゆとりと安らぎの感じられるものにしていくことが私たちの願いです。創設10周年を機会に、よりいっそうの役割を果たしていくために、NPO法人としての登録手続きを行うことになりました。よりいっそうのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。(堀内)



2003年	2004年	2005年	2006年	2007年
・組織活動本格化（会員制による運営）	・「奥沢・土とみどりの街づくり宣言」が区の界わい宣言に登録 ・「世田谷風景づくり団体」に登録	・有志による大ケヤキ保存運動	・奥沢グリーンマップ完成	・「奥沢海軍村ゆかりの風景」が地域風景資産登録

### 「奥沢・土とみどりの街づくり宣言」（かいわい宣言）

宣言の目標：「緑豊かな街並みを維持し、心安らぐ街にしていくための住環境づくり」

宣言によって生ずる活動の内容：

1. 「良好な街並みづくり」 街並みの調和を大切に、街の歴史を刻む建物など、語り継がれていく風景を皆で守る。そのためには、住まいと街をつなぐものとしての建物の外壁、塀や柵、擁壁などのしつらえの方法や素材選びなどのアイデアを共有してゆく活動を進める。
2. 「緑化の推進」 街並みに寄与している「景観木」を推奨し、周囲の住民の理解を得て、その保全に努め、新改築時に既存の樹木や生け垣を残す他、壁面緑化などの工夫を通じて、生活空間を豊かにしてゆくための活動を進める。
3. 「地域のコミュニケーション」 季節の花がある楽しい街並みづくりや、文化活動を通じてご近所づきあいを活性化し、地域のコミュニケーションを深める活動を進める。（堀内）



「大ケヤキのある散歩道」（中央奥の樹木）

### 街並み選奨＋推奨樹木選定に関わって

2002年に街並み選奨15ヶ所と推奨樹木21本を皆さまがたとご一緒に選びだしましたが、そのほとんどが広い宅地に建てられた戦前の住宅とそこに植えられた大きな樹木でした。20世紀の東京都民の美意識からすればごく自然な結果でしょうが、想像を絶する土地価格や相続税を思うと、街並み選奨の住宅や推奨樹木を21世紀にそのまま継承してゆけるものとは思えません。21世紀の街並み選奨や推奨樹木は、個々の邸宅に頼る戦前の奥沢方式ではなく、電柱の跡地に街路樹を植え、共同住宅のパテオ（注）と公園の樹木が住宅地の緑を継承する、というのは如何でしょうか。（長瀬）（注：スペイン式住宅の中庭）



「奥沢海軍村ゆかりの風景」（今も残る当時の住宅）

### まちの美化に努める海軍村の長老から

私は、いつの間にか高齢者の部類に入り、近年は健康維持の為に歩くことを大切な日課としています。一般に、奥沢二丁目は北の境界が九品仏川緑道で、良い環境に恵まれ、特に「土とみどりを守る会」のお膝元で、生垣が断然多いと思います。プランターや植木鉢、小さな花壇等に各種の花が咲きほこる中、住む人のちょっとした気配りを感じる事も多く、本当に楽しい散歩ができます。

会の、まちめぐり、まちなみウォッチング、東地区会館での各種の催しなどにも、最近は何回も毎回参加させて戴いていますが、楽しかった思い出ばかりです。会を運営して下さっている方々の御苦心、御苦労はさぞかしと、心より感謝し厚く御礼申し上げます。

奥沢二丁目 浮田 元信

（☆）を立ち上げたり、通信を発行したりする「みどりの commons」活動を始めました。この考え方を広めていきたいと講座も用意しています。土とみどりを守る会と一緒に取り組めれば、勇気百倍です。ぜひよろしく願いいたします。

玉川まちづくりハウス 小西 玲子

### まちづくりのお仲間から

奥沢の土とみどりを守る会のみなさま

世田谷まちづくりセンター発行の「街と建物」という小冊子で奥沢駅前広場を紹介させていただいて以来、奥沢は、魅かれる街でした。「このしっとりした落ち着きはどこから？どこが私たちのまち、深沢と違うの？」—ずっとその問いが頭を離れませんでした。

深沢のこの10年間の変貌を考えますと、区画割りの違いや幹線道路の有無といった条件の差だけでは説明できない。みなさまの10年間のご活動がこの差をつくったのだ……そんな気がします。

「奥沢海軍村ゆかりの風景」と共に「旧・新町住宅地の桜並木」も第2回地域風景資産に選定されました。

10周年のお祝いを申し上げますと同時に活動の大先輩に今後も先導して下さるようお願い申し上げます。

世田谷区深沢二丁目 稲垣道子

### 新しいお仲間から

桜の季節が終わって、ハナミズキがきれいな時期になりました。今年は例年より早く自宅の桜が咲いて、いつもよりは長く楽しめたような気がします。桜の咲く時期になると、お花見に親戚などが訪ねてきて贅沢な気分が味わえます。

私どもは土とみどりを守る会に入会して最初にねこじゃらし公園と大平農園に連れて行っていただきました。ねこじゃらし公園への道はちょっと日常性とは違った雰囲気、今ではお気に入りの散歩コースのひとつになっています。

自宅の桜が樹齢何年になるのか、祖父の世代がいなくなってしまったので記憶が曖昧になってきていますが、最近細い枝が幹からいっぱい出てきてちょっと気になっています。

桜などをはじめとする草木の性質や手入れのコツなどを勉強したいと思っていますが、もし、今後、土とみどりの会で、庭によく植えられているようないろいろな樹木の性質や手入れ法などを専門家から話を聞くことが出来るようなことを企画していただけたら嬉しいと思っています。

奥沢二丁目 松永浩一、恵理子

# 10年の歩み

1998年	1999年	2000年	2001年	2002年
・活動開始：世田谷まちづくりファンドの助成を受ける	・つどい；3月の苗頒布会から始まり35回開催 まちめぐり ミニ園遊会 お話とコンサート	・ニューズレター発刊 7月1日初刊、年4回発行を継続	・シンボルフラワー配布開始	・「大ケヤキのある散歩道」が地域風景資産に選定された ・「街並み選奨」、「推奨樹木」を選定

## 活動を始めた頃

奥沢の緑豊かな落ち着いた住環境を維持するためには、住む人の手で守り育てる意識が必要であるとの視点から、様々な活動を通してまちづくりについて考え行動していこうという趣旨でこの会を始めました。土があってこそ緑も生きられるということで両方の名を入れて会の名前にしました（柳島）



つどい；藍の生葉染め体験（2000年8月）

## シンボルフラワー

2000年にシンボルフラワーを募集し香りがよく赤い可愛い花で四季咲きのチェリーセージに決定した。すぐに差し芽の作業に入り根が出ると堀内宅の庭で大事に育てました。2002年に大ケヤキのある散歩道沿いの方達に鉢を置いて頂き現在は2丁目を中心に140鉢となりました。毎年2回剪定していますが毎日チェリーセージのお世話をしている皆様へ感謝をしています。この頃は花を見て周るのが楽しみです。（遠藤）

## 苗頒布・草木染め

地域のコミュニケーションを図りたい、との思いでスタートした苗の頒布会や、生葉を使った藍染めの会等、フリーマーケットや樹木の相談、回を重ねるごとに内容も充実して参りました。

一回目の頒布会では有志により提供された苗が手渡される時の会話の弾んだこと。とても楽しく心温まるものだったように記憶しています。又、藍染めの会では、スカイブルーに染まったスカーフを襟元に巻き、写真に納められた参加者の顔は、皆、晴々れとしていてとても素敵でした。（杉村）



まちなみウォッチング；旧小坂邸（2003年9月）

# 祝辞を頂きました

### 発足当初からの支援者・海軍村の住人から

「土とみどりを守る会」発足10周年、おめでとうございます。

「十年一昔」と言いますが、当時は付近に空地があってそこは犬の散歩も一休みの地点でした。春秋に野の花が咲き溢れ、夏の日の夕方には丈の高い草すれすれに赤トンボが低空飛行、その当時の景がくっきりと臉に浮かびます。「この空き地は土とみどりを守る会が管理しています」という立て札が立ち、会のイベントも一、二回開かれましたが、立札はやがて消えて工事が始まり近代建築様式の邸宅となりました。風景の変化は避け難いのですが「緑を守ろう」との思いが崩れることなく支えられて人々の心に浸透してきた10年間の歩みでした。

また更にその昔、九品仏の池から流れて来て世田谷区と目黒区の境界のとなっていた呑川は、30年前地下水溝となり、兩岸の桜は皆切り倒されましたが、当時植えられた若木が立派に大きく育ち、呑川の上の遊歩道を散策する人々のこの春は特に多勢でしたこと、東京の桜名所の一つとなった感じでした。昔は麦畑や野菜畑が広がっていた呑川沿いの景はすっかり庶民の住宅地となりました。田園風景が市街地へと変わってゆくに従い、土と緑は消されてゆく宿命にある中で、世田谷の一角に旗上げされた当会の（\*）

### 設立時から暖かく見守って下さった方から

10周年を迎えられたこと、おめでとうございます。

ニューズレター30号を迎えられたこと、この持続力に脱帽です。私が「土とみどりを守る会」を知ったのは平成10年の世田谷まちづくりファンド審査会が最初でした。

この会はまとまりのある市民活動に成長すると予感した通りこの10年間で地域住民が一体となって活動するすばらしい市民活動団体になられたと大変嬉しく思います。

当初は奥沢二丁目を中心に活動していましたが、その活動実績が奥沢全域に広がり会員数も増加させているので益々発展していくことと思ひ、今後もつながりを続けさせていただきたいと思ひます。

まちづくり広場 松田 宏

（\*）存在意義は大きく、その活動を及ばず乍ら心から応援致します。

奥沢二丁目 黒井眞器

### 活動の先輩から

土とみどりを守る会10周年、おめでとうございます。

ちょうど、玉川まちづくりハウスが、町会と一緒に地区計画制度についてとりくみ始めた頃、堀内先生や、柳島さん、長瀬さんにお目にかかったように記憶しています。あっという間ですね。

みどりと住環境を守ることに反対する人はいないけれど、実際には、とても難しいことです。でも、土とみどりを守る会の広報「土・まち・みどり」が届くと、着実にみなさんの想いをふくらませていっているなぁと感心してしまいます。とくに楽しみにしているのは、「おくさわ今と昔」のページです。旧くから住んでいる方と新しく来られた方両方が、奥沢を、自分たちの住んでいるところがどんなところかを知り合っていくことが、街に対する愛着を育てていく…ことがよく分かります。原稿を依頼したり、編集に関わったりする方々のご苦労はあると思うのですが、ぜひ続けていただきたいです。

最近では行政もみどりを守る活動に力を入れていますが、世田谷区の緑はなんといっても住宅の中の緑が大きな部分を占めています。玉川まちづくりハウスでは、地域でシンボリックな樺の木を、建物の建て替えの際も残したいと移植をお願いしたり、移植のための費用を補填するためのファンド（☆）

## 新春のつどいレポート2

# 漫謡なつかしのメロディー ♪ ♪

1月27日の新春のつどい第2部は「なつかしのメロディー～歌声喫茶の思い出～」と題して、池尻大山道の会所属の岩田百郎さんと共に昔なつかしい歌の数々を楽しく歌いました。

国学院大学勤務の岩田さんは、若い頃からの懐メロ好きが嵩じて今は仕事の合間にアコーディオンを担いで活動していらっしゃるとのこと、とても巧みなお話と楽の音に導かれて「ともしび・トロイカ・カチューシャ」と歌声喫茶の定番の曲を歌ううちに気持ちはすっかりあの時代に戻り、皆で歌う楽しさに浸りきっていました。

軽快に「ピクニック・おお牧場はみどり」情感をこめて「やしの実・四季の歌」など次々になつかしい曲

が歌われ、リクエストのあった「あざみの歌・早春賦」を合唱して13曲、楽しい時間が終わりました。

“又やって下さい”とのお声もかかって余韻を残しながらの散会でした。(柳島)



## 活動報告

- 3月15日に第2次風景資産選定の最終審査会が開かれ、奥沢2丁目の「奥沢海軍村ゆかりの風景」が選定されました。第一次選定の「大ケヤキのある散歩道」と併せて、大切に守っていききたいまちの財産です。
- 1月20日に催された「新春地区祭り」ではグリーンマップの拡大パネルと昔の奥沢の写真を展示しました。あしを留めてよく見てくださる方が多くて会話もはずみ、いろいろな情報を得ることができました。
- 2丁目の道路沿いに置かれている鉢のチェリーセージを3月に2日間にわたって手入れしました。剪定して形を整え土を入れましたが、遠方のお宅までは手が届かないのでお世話をよろしくお願いいたします。
- 奥沢2丁目に掲示をする壁新聞の作成作業は終了し、掲示場所の詰めを行っており園遊会には間に合う予定です。乞御期待！
- 当会を特定非営利活動法人(NPO)として申請すること検討中です。次の会員総会でご相談する予定です。



## 会からのお知らせ

● 5月17日(土) 11時30分から、2丁目32-15の空地でミニ園遊会を催します。会費は無料、どなたでも御参加は自由です。手作りお菓子や味噌・梅干・実費の花苗など取り揃えています。お出掛け下さった方には先着50名さまに切り花をプレゼントしますのでぜひどうぞ。

● ミニ園遊会に先立ち11時から総会を開催します。会の10周年を記念して、会員の方に記念品を差し上げます。どうぞ御出席下さい。

訂正：30号の3面の記事「ひと・まち&ネット」と

あるのは正しくは「人&まちネット」です。大変失礼いたしました。

### 編集後記

8丁目の富田さんから「明日あたりが見ごろです」という電話を頂き、4月5日の午後花見に行きました。富田通雄画伯が思いをこめて庭先に植えられたであろう山桜が、ご子息達の丹精で命の泉が溢れるようにみごとに咲き揃い、歓迎してくれました。面倒を見てくれる人の思いを受けとめて桜が生きていると感じました。

私たちの会も皆様の愛情によって長く咲き続けたいと願います。(柳島)

土とみどりを守る会 連絡先

世田谷区奥沢 2-19-9 長瀬雅義 5729-0126

世田谷区奥沢 2-41-2 柳島尚子 3718-8558